

平成25年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	鑑賞・体験機会等充実のための事業推進		担当部局庁	文化庁	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和47年度～終了年度未定		担当課室	文化財部伝統文化課 文化財部美術学芸課 文化財部記念物課 文化財部参事官(建造物担当)	伝統文化課長 平林 正吉 美術学芸課長 江崎 典宏 記念物課長 榎本 剛 参事官(建造物担当) 村田 健一			
会計区分	一般会計		政策・施策名	XⅢ 文化による心豊かな社会の実現 XⅢ-2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第10条、13条、14条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定)				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	文化財を鑑賞する機会を充実することにより、我が国の歴史と文化に対する理解を促進し、国際親善の推進、伝統文化の保存や継承及び後継者の養成等に寄与することを目的とする。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> 文化遺産オンライン構想の推進 文化遺産のアーカイブ化を推進するとともに、全国の博物館・美術館等の文化財等の文化遺産情報を集約化し、インターネットで公開する取組を進める。 無形文化財等公開活用等事業 無形文化財等についての公開事業を継続的に実施することで、国民の無形文化財等の保存伝承に対する理解の向上を図る。 「国民のたから」鑑賞機会の充実 毎年、文化庁が新たに購入した文化財や、国が新たに指定した国宝・重要文化財等を国立博物館等の施設において展示公開する。 発掘された日本列島展 全国の発掘調査において出土した貴重な遺物や史跡整備後の活用事例など、発掘調査の意義と重要性について国民の理解の向上を図る。 世界遺産普及活用事業 世界遺産登録を目指す個々の遺産を対象に、その遺産の登録の可能性及び価値について海外の専門家から意見聴取等を行う。また、世界遺産登録を目指す自治体に対し、国際専門家会議の開催等の支援を行う。 世界遺産戦略強化事業 世界遺産に関する取組のこれまでの成果や保全管理の課題等を明らかにし、国内の意識醸成及び海外への発信等を行うとともに、国際機関等(ユネスコ、イコモス等)との交流を通じて、我が国の世界遺産政策の戦略強化を図る。 伝統音楽等の普及促進支援事業 伝統音楽の正しい知識・技能を指導者等に教授するために実演家団体等が行う伝統音楽等の普及を促進する取組に対して支援する。 NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 文化財建造物の管理・活用に関する指導や文化財建造物の所有者等に代わる管理、活用を担う人材及び団体を育成し、新たな管理活用体制を創出することで文化財建造物の適切な維持管理と積極的な活用が図られる仕組みを構築し、これを普及させる。 							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額(単位:百万円)			22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算	328	396	361	374	351	
		補正予算	-	-	△1	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
	計		328	396	360	374	351	
	執行額		267	316	279	-	-	
執行率(%)		81.2%	79.8%	77.5%	-	-		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果目標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	文化遺産オンライン構想の推進 文化遺産オンラインへの訪問ページ数		成果実績	ページ	863,989	1,016,237	1,133,002	-
			達成度	%	-	-	-	-
	無形文化財等公開活用等事業 選定保存技術シンポジウムの来場者数		成果実績	人	4,500	36,000	4,100	-
			達成度	%	-	-	-	-
	「国民のたから」鑑賞機会の充実 文化財購入文化財展等の来場者数(新指定展は除く)		成果実績	人	17,190	3,593	8,317	-
			達成度	%	-	-	-	-
	発掘された日本列島展 発掘された日本列島展への来場者数		成果実績	人	123,572	135,143	87,836	-
			達成度	%	-	-	-	-
	世界遺産普及活用事業 世界遺産一覧表への推薦案件は、文化遺産については年1件と定められており、毎年推薦を行うというのではなく、準備が整ったものから順次推薦を行うものであることから、定量的な成果を示す性質の事業ではない。		成果実績	件	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-	-
	世界遺産戦略強化事業 世界遺産登録への戦略を練る事業は、定量的な成果を示す性質のものではないため、成果目標を定めることは困難である。		成果実績	件	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	-	
伝統音楽等の普及促進支援事業 事業の実施件数		成果実績	件	-	29	31	-	
		達成度	%	-	-	-	-	
NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 事業の実施件数		成果実績	件	-	4	6	-	
		達成度	%	-	-	-	-	

活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	文化遺産オンライン構想の推進 情報掲載件数	件	66,748	94,029 ()	107,020 ()	— ()
	無形文化財等公開活用等事業 選定保存技術シンポジウムの開催回数	件	1 1	1 (1)	1 (1)	— ()
	「国民のたから」鑑賞機会の充実 文化財購入文化財展等の開催回数	回	2	3 (3)	2 (3)	— (3)
	発掘された日本列島展 「発掘された日本列島展」の開催館	館	5	6 (5)	5 (5)	— (5)
	世界遺産普及活用事業 世界遺産登録を推進するための国際専門家会議の実施回数	回	7	7 (7)	5 (5)	— (5)
	世界遺産戦略強化事業 世界遺産条約採択40周年専門家会合の実施回数	回			2 (2)	— ()
	世界遺産戦略強化事業 世界遺産条約の在り方等に関する国際会議への出席回数	回				— (2)
	伝統音楽等の普及促進支援事業 事業の実施件数	件	— —	29 (96)	31 (66)	— (66)
	NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 事業の実施件数	件	— —	4 (5)	6 (4)	— ()
	単位当たりコスト	文化遺産オンライン構想の推進 27,757,487(円/年)	算出根拠	年間の保守・開発コスト		
無形文化財等公開活用等事業 12,990,311(円/回)		選定保存技術関連シンポジウム開催経費 12,990,311円/1回				
「国民のたから」鑑賞機会の充実 23,029,500(円/回)		1回あたりのコスト 予算額46,059,000円/展覧会開催回数2回				
発掘された日本列島展 4,354,744(円/館)		全体経費に対する開催館数により算出 21,773,721円/5回				
世界遺産普及活用事業 2,424,715(円/回)		国際専門家会議1回あたりの開催コスト 12,123,578円/5回				
世界遺産戦略強化事業 8,172,352(円/回)		40周年専門家会合1回あたりの開催コスト 16,344,705円/2回				
伝統音楽等の普及促進支援事業 1,258,544(円/件)		1件あたりのコスト 委託費総額39,014,865円/31件				
NPO等による文化財建造物の管理活用の推進事業 1,282,138(円/件)		1件あたりのコスト 委託費総額7,692,828円/採択件数6件				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由		
	諸謝金	15百万円	4百万円	「新しい日本のための優先課題推進枠」32百万円		
	職員旅費	23百万円	5百万円			
	委員等旅費	15百万円	3百万円			
	外国人招へい旅費	4百万円	—			
	庁費	115百万円	98百万円			
	情報処理業務庁費	65百万円	137百万円			
	文化芸術振興委託費	137百万円	105百万円			
計	374百万円	351百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない			

事業所管部局による点検							
		項目	評価	評価に関する説明			
国費 必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、我が国の貴重な文化や文化遺産を後世に継承するために、文化財の公開や各種情報の集約などを行っているものである。全国各地の有形・無形の文化財が対象となることから、これらを一体的・効率的に公開等するために国が実施する必要がある。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○				
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○				
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	競争入札や企画競争を行うなどして競争性を確保し、効率的な予算執行に努めている。 不用の理由としては、データベースへの外部からの不正アクセス対応に不測の時間を要し、システム関係の事業の一部に着手できなかったことなどが挙げられる。			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○				
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○				
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○					
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	各事業とも、広く国民が我が国の伝統的な文化を鑑賞・体験する機会を設け、あるいは我が国の世界遺産に係る調査研究・普及啓発等を実施するものであり、有効である。			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○				
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—				
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名				
点 検 結 果	<p>本事業は、指定文化財等の情報を発信するウェブサイトの運営、各種展示・公開イベントの実施、我が国の世界遺産に係る調査研究・普及啓発等を実施し、国民が文化財を鑑賞・体験する機会を充実させることにより、我が国の歴史文化等への理解を深め、伝統文化等の保存・継承、後継者の育成等に寄与しているものである。</p> <p>引き続き契約の競争性・透明性を確保するとともに、執行の更なる効率化に努める。</p>						
外部有識者の所見							
外部有識者による点検対象外							
行政事業レビュー推進チームの所見							
事業 内容 の 改善	<p>1. 事業評価の観点: 本事業は、鑑賞・体験機会等の充実を図るための展示事業や調査研究事業等により構成されており、予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見: 本事業は平成24年度決算において不用額が生じていることからその要因を分析した上で、予算執行の実績を平成26年度概算要求において適切に反映すべきである。</p>						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
縮 減	<p>本事業については、国民が文化財を鑑賞・体験する機会を提供するための様々な取組を実施し、その成果は我が国の歴史文化等への理解促進、伝統文化等の保存・継承等に資するものとなっているが、より効果的・効率的な事業とするため、平成24年度の執行実績を踏まえ、世界遺産の普及等に係る現行の事業を廃止して、新たな枠組の下で事業を実施することにより、概算要求に▲34百万円を反映した。</p>						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
	平成22年	0473	平成23年	0393	平成24年	0416	

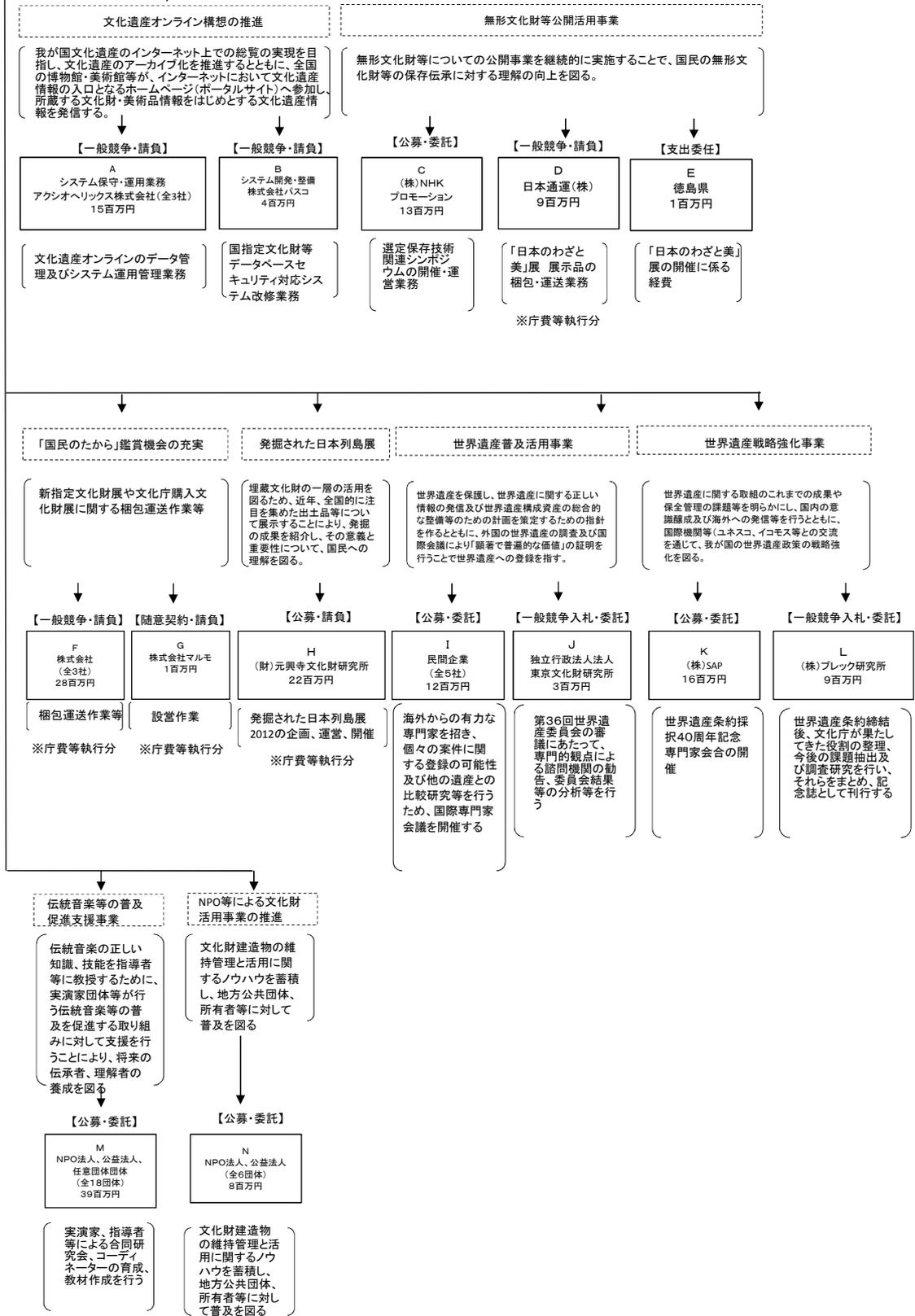
※平成24年度実績を記入。

諸謝金 6百万円
 職員旅費 15百万円
 委員等旅費 13百万円
 外国人招へい旅費 3百万円
 情報処理業務庁費 9百万円
 庁費 53百万円

を含む。

文化庁
 279百万円

※上記費目は消耗品等、一件1百万円以上のものはない。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)

「表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない」

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.アクシオヘリックス株式会社			E.徳島県		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
情報処理 業務庁費	管理運用	6	その他	諸謝金、委員等旅費	1
計		6	計		1
B.株式会社バスコ			F.日本通運(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
情報処理 業務庁費	システム改修費用	4	役務費	梱包運送作業	11
計		4	計		11
C.(株)NHKプロモーション			G.(株)マルモ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	展示会場設営、印刷物作成等	7	役務費	設営作業	1
旅費	出展団体旅費	2			
人件費	シンポジウムの準備、開催・運営スタッフの人件費	1			
一般管理費		1			
借損料	会場使用料、備品・映像機器借料	1			
その他	諸謝金、通信運搬費等	1			
計		13	計		1
D.日本通運(株)			H.財団法人元興寺文化財研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務費	「日本のわざの美」展示展物の梱包・運送業務	9	人件費	賃金	7
			会場設営費	会場設営	3
			役務費	パネル製作	3
			旅費	開催館への出張等	3
			消耗品費	集荷・返却用梱包材料等	2
			輸送費	展示物等の輸送	1
			印刷費	展示物資料印刷	1
			一般管理費		2
計		9	計		22

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	アクシオヘリックス株式会社	文化遺産オンラインのデータ管理及びシステム運用管理	6	2	95.5%
2	株式会社バスコ	文化財管理台帳システム運用保守	5	2	98.1%
3	NDS株式会社	国指定文化財等データベースホスティング及び運用保守	4	1	95.6%

B.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	株式会社バスコ	国指定文化財等データベース セキュリティ対応改修作業	4	2	71.3%

C.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)NHKプロモーション	選定保存技術関連シンポジウムの開催、運営業務	13	企画競争	—

D.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	「日本のわざと美」展展示品の梱包・運送業務	9	1	100.0%

E.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	徳島県	支出委任	1	—	—

F.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	日本通運(株)	新指定候補文化財の梱包・運送作業	11	1	97.9%
2	日本通運(株)	新指定候補文化財の梱包・運送作業	11	1	91.6%
3	日本通運(株)	「新たな国民のたから」展の梱包・運送作業	6	1	79.7%

G.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)マルモ	設営作業	1	随意契約	100%

H.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(財)元興寺文化財研究所	発掘された日本列島展2012の開催	22	企画競争	—

I.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)SAP	「百舌鳥・古市古墳群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	3	企画競争	—
2	(株)JTBCコミュニケーションズ	「北海道・北東北を中心として縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	3	企画競争	—
3	(株)アウルズ	「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	3	企画競争	—
4	(株)SAP	「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	2	企画競争	—
5	(株)アウルズ	「飛鳥・藤原の宮都と関連遺産群」の世界遺産登録に向けた国際専門家会議の開催	2	企画競争	—

J.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	独立行政法人 東京文化財研究所	第36回世界遺産委員会審議調査研究事業	3	1	100.0%

K.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	株式会社 SAP	世界遺産条約採択40周年専門家会合(富山県)開催事業	9	企画競争	—
2	株式会社 SAP	世界遺産条約採択40周年専門家会合(兵庫県)開催事業	7	企画競争	—

L.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(株)プレック研究所	世界文化遺産に対する文化庁の役割の整理、課題整理、調査研究及び記念誌の発行	9	1	100.0%

M.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	(公財)日本伝統文化振興財団	中学校の音楽の授業で活用できる教材を作成し、全国の中学校へ配布	14	企画競争	—
2	(公社)能楽協会	能楽等を小中学校の授業に広く導入するための情報交換会・教員への実技実習	5	企画競争	—
3	特定非営利活動法人 日本伝統音楽伝承協会	人材を育成するためのワークショップと学校への授業導入の働きかけ	2	企画競争	—
4	徳島県邦楽協会	長唄三味線の教材を作成	2	企画競争	—
5	皐風会	伝統音楽にふれる授業の実施を実現するための講習会及び教材作成事業の実施	2	企画競争	—
6	特定非営利活動法人 日本伝統音楽伝承協会	長唄の学校への普及活動を事業化するため、現状の調査、課題の整理のための研究会実施	1	企画競争	—
7	たつじんくらぶ	能楽・長唄・三味線の合同研究や教材作成	1	企画競争	—
8	(公財)鎌倉能舞台	神奈川県下の教員に対する能(謡・囃子)の合同研究の実施	1	企画競争	—
9	(一社)長唄協会	中学校の音楽の授業で活用できる長唄の教材作成のための検討会の開催	1	企画競争	—
10	加賀市錦城能楽会	学校教育における能楽のワークショップの開催	1	企画競争	—

N.

	支出先	業務概要	支出額	入札者数	落札率
1	気仙沼風待ち復興検討会	「気仙沼市内湾地区の国登録文化財群の復興プロジェクト」の実施	2	企画競争	—
2	特定非営利活動法人 愛媛トンネル群保存再生委員会	「近代化遺産に命を吹き込む市民活動 愛媛トンネル群・緑の回廊プロジェクト」の実施	2	企画競争	—
3	出石まちなみ設計士会	「豊岡市出石伝統的建造物群保存地区 出石伝統的町家外観詳細図集の作成」の実施	1	企画競争	—
4	特定非営利活動法人 旧五十嵐邸を考える会	「東海大地震等に備えて旧蒲原宿の文化財建造物を地域で守る事業」の実施	1	企画競争	—
5	特定非営利活動法人 粋なまちづくり倶楽部	「神楽坂界隈らしさを形成する文化的建造物の登録と維持活用事業」の実施	1	企画競争	—
6	(社)富山県建築士会	「歴史的建造物修復技術講習会とその社会実装」の実施	1	企画競争	—